

予 算 要 求 資 料

令和6年度当初予算

支出科目 款：警察費 項：警察管理費 目：警察本部費

事業名 警察広報費

(この事業に対するご質問・ご意見はこちらにお寄せください)

警察本部 総務室 広報県民課 電話番号：058-271-2424(内2161)

E-mail：c18873@pref.gifu.lg.jp

1 事業費 7,687 千円 (前年度予算額： 7,894 千円)

<財源内訳>

区 分	事業費	財 源 内 訳							
		国 庫 支出金	分担金 負担金	使用料 手数料	財 産 収 入	寄附金	その他	県 債	一 般 財 源
前年度	7,894	0	0	0	1,214	0	105	0	6,575
要求額	7,687	0	0	0	6,566	0	121	0	1,000
決定額									

2 要 求 内 容

(1) 要求の趣旨 (現状と課題)

県民と警察とのふれあいを深めるとともに、明るく開かれた警察の姿をアピールし、警察活動への理解と協力を得るため、こどもけいさつフェスティバルや警察音楽隊による演奏会を通じた広報活動等を実施する。

(2) 事業内容

一般広報活動

・各種イベントや広報媒体を活用した広報活動

こどもけいさつ体験シリーズ

・こどもけいさつ絵画コンクール、夏休みこどもけいさつフェスティバルの実施

音楽隊運営

・各種イベントにおける演奏活動を通じた啓発活動

(3) 県負担・補助率の考え方

岐阜県警察の活動に対する理解と協力を得るために広く情報を提供する事業であり、県負担は妥当である。

(4) 類似事業の有無

無し

3 事業費の積算 内訳

事業内容	金額	事業内容の詳細
需用費	4,642	絵画コンクール参加賞、チラシ・パンフレットの印刷 など
役務費	67	ちびっこ警察官制服クリーニング料
委託料	473	警察音楽隊定期演奏会会場運營業務委託 など
備品購入費	1,000	楽器の購入
その他	1,505	定期演奏会会場使用料、事前訓練会場使用料 など
合計	7,687	

決定額の考え方

4 参考事項

(1) 各種計画での位置づけ

「清流の国ぎふ」創生総合戦略

II-2-(2)-⑤ 犯罪・交通事故防止の推進

事業評価調査書（県単独補助金除く）

新規要求事業

継続要求事業

1 事業の目標と成果

（事業目標）

・何をいつまでにどのような状態にしたいのか

安全・安心な社会の実現のために、警察活動の実態や諸施策を県民に正しく知らせ、かつ、安全確保に資する情報を提供することによって、警察への理解と協力を確保する。

（目標の達成度を示す指標と実績）

指標名	事業開始前 (R)	R4年度 実績	R5年度 目標	R6年度 目標	終期目標 (R)	達成率
①警察音楽隊派遣回数		36 回	50 回	50 回		
②こどもけいさつフェスティバル来場者数		650 人	800 人	1,000 人		

○指標を設定することができない場合の理由

（これまでの取組内容と成果）

令和3年度	令和2年度まで中止していたこどもけいさつフェスティバルについて、人数制限をしたうえで開催することができた。警察音楽隊の定期演奏会については新型コロナウイルス感染拡大防止のため開催を断念したが、音楽隊員は可能な限りイベント等への派遣の要請に応えることができるよう訓練を充実させた。
令和4年度	令和3年度まで中止せざる負えなかった警察音楽隊の定期演奏会を3年ぶりに開催し、盛況となった。また、音楽隊の各種イベントへの派遣も増えつつあり、音楽を通じた効果的な広報啓発活動を行うことができた。
	指標① 目標：50回 実績：36回 達成率：72%
令和5年度	
	指標① 目標：___ 実績：___ 達成率：___%

2 事業の評価と課題

(事業の評価)

<p>・ 事業の必要性 (社会情勢等を踏まえ、前年度などに比べ判断) <small>3：増加している 2：横ばい 1：減少している 0：ほとんどない</small></p>	
(評価) 3	<p>安心・安全な社会の実現のため、広報等による警察活動に対する県民の理解と協力の確保は欠かせないものであることから、広報事業の実施の必要性は高い。</p>
<p>・ 事業の有効性 (指標等の状況から見て事業の成果はあがっているか) <small>3：期待以上の成果あり 2：期待どおりの成果あり 1：期待どおりの成果が得られていない 0：ほとんど成果が得られていない</small></p>	
(評価) 2	<p>こどもけいさつフェスティバルへの多数の応募、3年ぶりの定期演奏会の開催など各種イベントの再開に伴う県民の反響が多くあり、事業の効果は上がっている。</p>
<p>・ 事業の効率性 (事業の実施方法の効率化は図られているか) <small>2：上がっている 1：横ばい 0：下がっている</small></p>	
(評価) 1	<p>より効果的な広報媒体を確立し、県民の理解を得られるよう努める。</p>

(今後の課題)

<p>・ 事業が直面する課題や改善が必要な事項 県民との直接的なふれあいを通じた広報（こどもフェスティバルや定期演奏会等）を継続していく一方で、昨今のデジタル社会に対応した広報の確立など新しい発信方法を推進していく。</p>
--

(次年度の方向性)

<p>・ 継続すべき事業か。県民ニーズ、事業の評価、今後の課題を踏まえて、今後どのように取り組むのか 現在の広報活動に加え、デジタル社会を見据えた広報の新しい発信方法を確立し、幅広い世代の支持を得られるよう効果的な広報活動に努める。</p>
--

(他事業と組み合わせて実施する場合の事業効果)

<p>組み合わせ予定のイベント 又は事業名及び所管課</p>	なし
<p>組み合わせて実施する理由 や期待する効果 など</p>	なし